

図る

開催

出版・クロスセグメント

戦略開発マネージャのウィ
ニー・ハンク氏による「出
版業界のグローバルトレン
ドとアジア/日本の出版印
刷業界へのインパクト」②
高速インクジェットソリュ
ーションズ マーケティング

グ・ビジネス開発アイルク
ターのスコット・シラー氏
による「出版印刷の主なビ
ジネスモデルと成功事例」
③デジタルプレスビジネス
本部パブリッシング営業部
の五十嵐健一郎氏による
「HPの出版印刷テクノロ
ジー」④の3部構成で行
われた。

その中の1つ、「出版業
界のグローバルトレンドと
アジア/日本の出版印刷業
界へのインパクト」を演題
とした講演では、ハンク氏
がデジタル印刷先進国での
事例を交えながら、その活

用方法などを提案した。
ハンク氏はまず、「アメリ
カの出版社の84%は「印刷
書籍が読書の主要な方法」
であり、68%はその状態が
5〜20年程度は継続する」
と考えているというアンケ
ー結果を示し、電子書籍
が進んでいる地域でも印刷
書籍の価値が健在であるこ
とを紹介。しかしながら、

電子書籍販売は成長してい
るため、印刷書籍の販売量
は減少しており、その影響
による小ロット化が進んで
いる。また、出版社は、倉
庫・返本・輸送・それらに

ともなう人件費などを最適
化することによるコスト削
減を模索しており、書籍の
需要と供給のマッチング・
在庫・廃棄量の削減を図る
ために、小ロット化と短納
期化を図れるデジタル印刷
の活用を志向していると説
明した。その上で、オフセ
ット印刷とデジタル印刷の
製造損益分岐点として、モ
ノクロで2000部、カラ
ーで1500部という実例
に基づいた目安を提示しな
がら、出版印刷におけるデ
ジタル印刷の海外の活用事
例を紹介した。



油性インキでの速乾印刷の可能性を示した

日本アグファ 速乾セミナー開く

「アズーラITS」実演

日本アグファ・ゲバルト
(株)本社・東京都品川区、
松石浩行社長は11月27日、
東京・板橋の(株)平河工業社
(本社・東京都新宿区、和

田和(二社長)の小竹事業所
で、「現象レズプレート
アズーラITS」からできる
「速乾印刷実演セミナー」
を開催した。同事業所
で5回目の開催となった今

表現するためのポイントに
ついて講演した。
会の冒頭、あいさつに立
った日本アグファ・ゲバル
トの松石社長は、その中で

も関わらず日本全国の30台
以上の印刷機で採用されて
らっている」と紹介し、各
採用事例についての解説を
交えながら、速乾印刷成功
へのポイントを説いた。

今回の実演セミナーで
は、UV乾燥装置を使わな
い、油性インキによる速乾
印刷法を提唱する(株)東京テ
ックプラス(本社・埼玉県
朝霞市)の加藤隆行社長を
講師に招き、①その方法を
紹介する講演②平河工業社
で稼働する菊全判両面兼用
8色印刷機での速乾印刷の
実演が行われた。

「速乾印刷セミナー」と
題した講演では、多くの印
刷会社の技術指導・経営サ
ポートを行っている東京テ
ックプラスの加藤社長が、
自身が提唱する速乾印刷法
について紹介した。

加藤社長はまず、印刷業
界の現状について、▽小ロ
ット化・多メディア化によ
る売上減少▽短期納期・低価
格化▽資材価格高騰、▽青
たぬ人材」といった問題

木書店一部店舗特設ブース
で電子書籍の楽しみ方を紹
介する。
シエスタは、スペイン語
で昼の意味の名のとおり、
「お昼休みに、読むニュー
ズ」をコンセプトとして毎
日正午ごろに配信するニュー
スサービス。昼休みにも
リデイオを利用できるシー
ズを提供できるような福井県
内のストレートニュースだ
けでなく、暮らしていく情
報も掲載する。月額サービ
ス料は400円(税込)を
予定している。2013年
1月末までは無料。

多くの来場者が集まり、
通常の油性インキによる速
乾印刷への関心の高さがう
かがえた。このセミナーで
は、アグファ社製の現象レ
ズCTPプレート「アズー
ラITS」を用いた速乾印刷
を展開する平河工業社の印
刷機を使つての実演を披露
するだけでなく、速乾印刷を

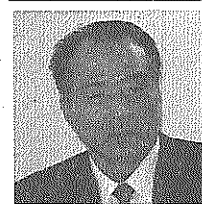
約200台が稼働している
とされている。発売開始
から4年近く経過し、この
台数でかなり売れていると
評価されている。われわれ
は、UVのような新たな設
備投資が不要で、既存の設
備・通常の油性インキで速
乾印刷ができる仕組みを提
唱し、わずか半年足らずに

「速乾印刷セミナー」と
題した講演では、多くの印
刷会社の技術指導・経営サ
ポートを行っている東京テ
ックプラスの加藤社長が、
自身が提唱する速乾印刷法
について紹介した。

加藤社長はまず、印刷業
界の現状について、▽小ロ
ット化・多メディア化によ
る売上減少▽短期納期・低価
格化▽資材価格高騰、▽青
たぬ人材」といった問題

また加藤社長は、「アズ
ーラITS」について、規則
正しい配列で、かつ浅くて
とても細かい砂目構造なこ
とから、版面で水包体を小

「速乾印刷セミナー」と
題した講演では、多くの印
刷会社の技術指導・経営サ
ポートを行っている東京テ
ックプラスの加藤社長が、
自身が提唱する速乾印刷法
について紹介した。



松石社長



加藤社長

稼働するハイデルベルグ社
製菊全判両面兼用8色印刷
機を使い、速乾インキでは
なく通常の油性インキで、
コート紙への両面4色およ
びユポ紙への片面4色の速
乾印刷を披露。①ユポ紙に
最大部で3500超になる
重たい絵柄の菊全判ポスタ
ーを、片面4色印刷で5
8冊目を使い印刷②ショッ
プ替え後、印刷機の最速速と
なる毎時1万3000回転
でコート紙に表裏4色印刷
—を行った。

プリプレス側から送られ
てきたデータを基に、オペ
レーターがインキキーをま
ったく触らずに印刷を開始
し、刷り出し後すぐに色出
しができていることを紹介
し、本刷りをスタート。コ
ート紙では3分程度、ユポ
紙でも15分程度で乾燥する
ところを、実際に印刷した
サンプルを来場者に配布し
て乾燥具合を確認してもら
いながら、速乾印刷の能力
を示した。

人事

（新任）
取締役＝児玉洋介（非常
勤）、大野清（同）、大原
つくる（同）、香月直之
（同）、松村俊（同）
監査役＝桜井輝治（非常
勤）、大石二之（同）、堀
口士郎（同）
電算印刷(株)（長野県松本
市）は11月1日、代表取締
役が白木總一氏から宮澤徹
氏へ交代した。

（株）プレシーズ（鈴木俊郎
社長）は12月10日から次の
住所に移転した。

MTI
UNIPACK
ニパックの紙製品
TEL 03-3642-1141
www.mutoh-u.co.jp

移転